

第 39 回●シンポジウム・パークスターン 2025

「資源大国パキスタン」

◇とき 2025 年 11 月 8 日 (土) 10:30 ~ 17:45

◇ところ 日本大学文理学部 3 号館 2 階 3206 教室

◇会費 会員 2,000 円、一般 3,000 円、学生 1,000 円、懇親会費 3,000 円

◇定員 70 名 (要申込み・先着順) ※ お申込み期限: 11 月 3 日 (月・祝)

■講演 1 (3 号館 2 階 3206 教室 10:30 ~ 12:00)

主催者挨拶 今泉 濤 (公財) 日本・パキスタン協会会長
来賓ご講演 H.E. Mr. Abdul Hameed 駐日パキスタン大使 (予定)

■講演 2 (3 号館 2 階 3206 教室 13:00 ~ 17:45)

「資源大国パキスタン」

【鉱物資源について】

◆パキスタンの資源開発について / 原田 武
【独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構 (JOGMEC) 金属企画部調査課 課長】

世界の銅資源開発とそれに対する需要と供給の最新の現状と展望。
その資源開発競争の現状とパキスタンにおける銅資源開発の現状と魅力、そして可能性。それに対する JOGMEC を含む日本の役割と課題。

◆レコディク銅・金鉱開発プロジェクトへのコマツの取り組み /

山本 恵洋【コマツ マイニング事業本部事業企画・サポート部部长】
コマツはバロチスタン州レコディク銅・金鉱開発プロジェクト向けに超大型鉱山機械を 2026 年より提供開始します。世界 8 位の埋蔵量を誇るプロジェクトの概要とコマツの挑戦と現地での取り組みを紹介する。

【人的資源について】

◆成長するパキスタン IT 産業と人材の可能性 / 服部 拓磨
【広島大学大学院 博士課程】

近年、政府によるデジタル政策やフリーランス市場の成長を受け、パキスタンの IT 産業は国際的にも存在感を高めつつある。本発表では、IT 産業の動向を概観し、その発展を支える国内 IT 人材について考察する。

◆パキスタンにおける女性就労の現状と可能性 / 藤川 淳喜
【一橋大学 経済学研究科修士課程 2 年】

パキスタンでは深刻なジェンダー格差が存在し、女性の労働力参加率は僅か 24%にとどまっている。なぜこのような現状があるのか、その背景を明らかにするとともに、女性がパキスタンの労働市場で果し得る人的資源としての潜在性について説明する。

◆パネル・ディスカッション / 司会 黒崎 卓
【一橋大学 経済研究所 教授】

■懇親会 (3 号館 1 階 食堂コスモス 18:00 ~ 20:00)

立食にてご歓談をお楽しみください。

主催: 公益財団法人 日本・パキスタン協会

◇お申込み方法

裏面のお申込みの内容を、電話、Fax、メールまたは郵送にてご連絡下さい。

公益財団法人 日本・パキスタン協会

Tel: 03-5327-3588 Fax: 03-5327-3598

e-mail: kyokai@japan-pakistan.org

住所: 〒166-0002

東京都杉並区高円寺北 2-29-14-202

⇒こちらの QR コードからも
参加お申込みいただけます。



当日は混雑が予想されます。事前のお振り込みにご協力をお願い申し上げます。

◇お振り込み先

下記へお振り込みください。

- ・三菱 UFJ 銀行 青山通支店 〈普〉 No.0038524
- ・みずほ銀行 渋谷中央支店 〈普〉 No.1731897
- ・三井住友銀行 青山支店 〈普〉 No.5218954
- ・郵便振替口座 00100-7-20299

〈アクセス〉



日本大学文理学部

住所: 東京都世田谷区桜上水 3-25-40

電話: 03-5317-9677 (庶務課)

最寄り駅: 京王線「下高井戸」駅、「桜上水」駅

昼食は 3 号館 1 階の学食・コンビニエンスストアが 14 時までご利用いただけます。

シンポジウム・パークスターン 2025 申込用紙

①お名前 _____

②お電話番号 _____

③メールアドレス _____

④参加者 ☐ 会員 ☐ 一般 ☐ 学生

⑤参加内容 ☐ シンポジウムのみ ☐ シンポジウム&懇親会
(その他: _____)

⑥会費 ☐ お振込 (お振込先: _____) ☐ 当日お支払予定

⑦このチラシはどちらでご覧になりましたか

(_____)

ご記入いただいた内容は、当協会からのご連絡やご案内の送付のみに利用させていただきます。

日本大学文理学部キャンパスマップ

